

## 東岐波のトマトのハウスに行ってみました～！！



東岐波の正司農園では、プチトマトやイタリアントマトも生産されています。



マルチの役目は、雑草防止のほか、地温を保つ効果があります。春先からマルチをかけることにより、地温を保ち、木を太らせていきます。他にも白いマルチがあります。白いマルチは温度の抑制をします。反射するため、地温があがりません。



このカーテンのようなものは、湿気の吸収や放出に役立つものです。梅雨時期などに昼間は湿気を放出し、夜は湿気を吸ってくれるすぐれものです。



これらは8月に植えたものです。わき芽を減らしています。温度は10度設定。8度になると、収穫量がぐんと減ってしまいます。また、夏の天井は2重カーテン。疾病が出るのを防ぎます。



常盤パイオニアグループのトマトです。サンパークあじすの新鮮館等で販売しています。農薬を出来るだけ使わないのは基本中の基本。若い生産者の、本当においしいトマト、みつけたら、ぜひ食べてみてくださいね！